

「防災対策の連携」 (H16. 10~)

【幹事】 熊本県 知事公室 危機管理防災課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

目的

大規模・広域災害時には、被災県独自では災害の応急対応や復旧・復興に関する対策が十分に実施できないため、九州・山口9県の連携による災害時の広域応援体制を整備する。

取組内容・成果

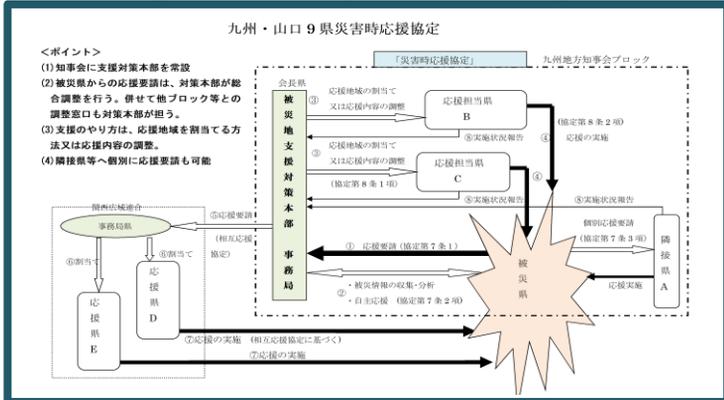
災害時の広域応援体制の整備

（「九州・山口9県災害時応援協定」を平成23年10月31日に締結）

【九州・山口9県災害時応援協定の概要】

- 九州地方知事会内に「支援対策本部」を常設
- 「支援対策本部」が応援先を調整
- 応援方法は、各県に応援地域を割り当て、各県ごとに応援内容を調整する「カウンターパート方式」による
- 応援の種類は、職員の派遣、食料、飲料水、生活必需品の提供等の8項目
- 他ブロックの知事会や全国知事会との応援調整は「支援対策本部」が担当

【九州・山口9県災害時応援協定】



関西広域連合との連携強化

「関西広域連合と九州地方知事会との災害時の相互応援に関する協定」を平成23年10月31日に締結

九州市長会との連携強化

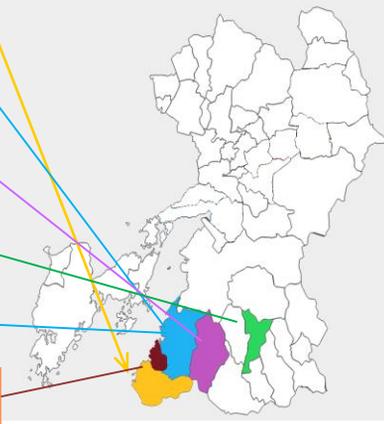
「大規模災害時の広域応援・受援に関する覚書」を平成29年5月15日に締結

陸上自衛隊西部方面隊との連携強化

「陸上自衛隊西部方面隊と九州地方知事会との相互協力に関する協定」を平成30年5月22日に締結

令和2年7月豪雨おける熊本県への応援の状況

- 福岡県 ⇒ 水俣市
- 佐賀県 ⇒ 芦北町
- 長崎県 ⇒ 球磨村
- 大分県 ⇒ 相良村
- 宮崎県 ⇒ 芦北町
- 山口県 ⇒ 津奈木町



令和5年度における応援の状況

- 7月10日 大雨特別警報（福岡県、大分県）
九山本部からリエゾンを派遣し情報収集
熊本県（本部）⇒ 福岡県（7月10日～13日）
宮崎県 ⇒ 大分県（7月10日～11日）

- 令和6年能登半島地震
九山本部からリエゾンを派遣し情報収集・調整
熊本県（本部）⇒ 石川県（1月4日～31日）
応急対策職員派遣制度に基づく短期派遣
福岡県 ⇒ 穴水町 佐賀県 ⇒ 志賀町
長崎県 ⇒ 珠洲市 熊本県 ⇒ 輪島市
大分県 ⇒ 珠洲市

今後の課題・取組

- ・沖縄県において大規模災害が発生した場合の応援方策（離島への支援）について検討を行う。
- ・応援・受援体制の強化等を図るため、引き続き各県が主催する総合防災訓練に合わせたリエゾン派遣及びカウンターパート調整訓練や電力・通信事業者との災害時における相互連携に係る防災訓練を実施する。